

1 品種登録の番号及び年月日 第22136号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Allium fistulosum L. 夏元気 (ナツゲンキ)

3 登録品種の特性の概要

草型は株立ち型、偽茎の数（株立ち型品種に限る。）はかなり少、草高はやや低、一偽茎当たりの葉の数は中、葉のろう質の多少はやや多、葉の緑色の色相は緑、葉の長さはやや短、葉の太さはやや太、葉の先端部の形は鋭、葉の基部のしまりは緩い、葉の基部の横断面の形は楕円、葉しょうの合わさり角度は中、葉しょうの光沢の強弱は強、偽茎の長さはやや長、偽茎の太さはやや太、抽だいの難易は中、抽だいたした花茎の長さは短である。

出願品種「夏元気」は、対照品種「夏彦ねぎ」と比較して、草型が株立ち型であること、葉の基部の着生角度が鋭であること等で区別性が認められる。対照品種「わかさま黒」と比較して、草型が株立ち型であること、葉の基部の着生角度が鋭であること等で区別性が認められる。対照品種「スーパー京香」と比較して、草型が株立ち型であること、葉の基部の着生角度が鋭であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
福岡県
福岡県福岡市博多区東公園7番7号
株式会社福岡園芸
福岡県久留米市東合川1-4-14

6 登録品種の育成をした者の氏名
末吉孝行 下村克己 古賀武 山下貞士

7 出願公表の年月日 平成22年6月14日

1 品種登録の番号及び年月日 第22137号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHALAR

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは小、葉身の長さはかなり短、葉身の幅はかなり狭、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は狭鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは短、花茎の長さはかなり短、花茎の緑色の濃淡は淡、花茎のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、仏炎苞の大きさは極小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は円形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は56A;144A(側部)、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さはかなり短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がりは直、肉穂花序の先細りの強弱は極弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は桃、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は赤、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は桃、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は赤である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHALAR」は、対照品種「ピンクチャンピオン」と比較して、仏炎苞の表面の主な色が56A;144A(側部)であること、仏炎苞の裏面の主な色が56C;144B(側部)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B.V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22138号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHASADOM

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさはやや大、葉身の長さはやや短、葉身の幅はやや広、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡はやや濃、葉柄の長さはやや長、花茎の長さはやや長、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は弱、仏炎苞の大きさは小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は無、仏炎苞の先端部の形は鋭形、仏炎苞の先端の形は狭鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は147D;65D(中央脈周辺)、仏炎苞の凹凸の強弱は極弱、仏炎苞の花柄との角度は鈍角、肉穂花序の長さは中、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がりは弱く内曲、肉穂花序の先細りの強弱は中、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は紫、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は紫、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は紫、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は紫である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHASADOM」は、対照品種「アンセファQYR」と比較して、仏炎苞の表面の主な色が147D;65D(中央脈周辺)であること等で区別性が認められる。対照品種「ANTHESDU」と比較して、仏炎苞の葉に対する位置が同位であること、仏炎苞の裂片の有無が無であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22139号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHCAMZIP

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さは短、葉身の幅はやや狭、葉身の形は狭卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは中、花茎の長さは中、花茎の緑色の濃淡は淡、花茎のアントシアニン着色の強弱は弱、仏炎苞の大きさはやや小、仏炎苞の形は広卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は46A;144A(裂片下部)、仏炎苞の凹凸の強弱は中、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さは短、肉穂花序の太さはやや細、肉穂花序の曲がりは弱く内曲、肉穂花序の先細りの強弱は中、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は黄である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHCAMZIP」は、対照品種「ANTHCONWOR」と比較して、葉身の裂片の重なりが離れるであること、仏炎苞の大きさがやや小であること等で区別性が認められる。対照品種「ファラン」と比較して、仏炎苞の先端部の形が鈍形であること、仏炎苞の裏面の主な色が46A;144B(裂片下部)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B.V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22140号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHCANDOL

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さはやや短、葉身の幅は中、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは内曲で非接触、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは中、花茎の長さは中、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、仏炎苞の大きさは中、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は43A、仏炎苞の凹凸の強弱は中、仏炎苞の花柄との角度は鈍角、肉穂花序の長さはやや短、肉穂花序の太さはやや細、肉穂花序の曲がりは直、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は黄である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「ANTHCANDOL」は、対照品種「アンスBNZL」と比較して、仏炎苞の裏面の主な色が43Bであること等で区別性が認められる。対照品種「ANTHZUPAP」と比較して、葉身の裂片の重なりが内曲で非接触であること、仏炎苞の裏面の主な色が43Bであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22141号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHCAPBUK

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さはやや短、葉身の幅は中、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは内曲で非接触、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは中、花茎の長さは中、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、仏炎苞の大きさはやや小、仏炎苞の形は円形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは内曲で非接触、仏炎苞の先端部の形は円形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は155C;144B(裂片下部)、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は鈍角、肉穂花序の長さはやや短、肉穂花序の太さはやや細、肉穂花序の曲がりは弱く内曲、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は緑、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は緑である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHCAPBUK」は、対照品種「ANTHURWAP」と比較して、葉身の裂片の重なりが内曲で非接触であること、仏炎苞の裏面の主な色が155C;144A(裂片下部)であること等で区別性が認められる。対照品種「アンセファQYR」と比較して、葉身の裂片の重なりが内曲で非接触であること、仏炎苞の先端部の形が円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22142号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHCAPCUN

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさはやや小、葉身の長さはかなり短、葉身の幅は狭、葉身の形は狭卵形、葉身の先端の形は狭鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さはやや短、花茎の長さはやや短、花茎の緑色の濃淡は淡、花茎のアントシアニン着色の強弱は中、仏炎苞の大きさはかなり小、仏炎苞の形は広卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は52C、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さはかなり短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がり直、肉穂花序の先細りの強弱は中、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は桃、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は橙、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は桃、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は橙である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHCAPCUN」は、対照品種「パンドラ」と比較して、葉身の裂片の有無が無であること、仏炎苞の大きさがかなり小であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22143号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHCASZIM

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さは短、葉身の幅は中、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは内曲で非接触、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは中、花茎の長さは中、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、仏炎苞の大きさはやや小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は58D、仏炎苞の凹凸の強弱は中、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さはやや短、肉穂花序の太さはやや細、肉穂花序の曲がりは直、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は黄である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHCASZIM」は、対照品種「ピンクチャンピオン」と比較して、葉身の裂片の重なりが内曲で非接触であること、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色が白～淡黄であること、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色が黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B.V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22144号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHCINCON

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さはかなり短、葉身の幅はやや狭、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは中、花茎の長さは中、花茎の緑色の濃淡は淡、花茎のアントシアニン着色の強弱は強、仏炎苞の大きさはやや小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は52C;144D(裂片下部)、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は鈍角、肉穂花序の長さはかなり短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がりは弱く内曲、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は赤、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は橙、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は赤、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は橙である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHCINCON」は、対照品種「ピンクチャンピオン」と比較して、仏炎苞の裏面の主な色が52D;144D(裂片下部)であること、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色が赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22145号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Anthurium Schott ANTHCIQDAN

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさはやや小、葉身の長さはかなり短、葉身の幅は狭、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは短、花茎の長さはやや短、花茎の緑色の濃淡は淡、花茎のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、仏炎苞の大きさはかなり小、仏炎苞の形は広卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は円形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は11D;146C(裂片)、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は鋭角、肉穂花序の長さはかなり短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がりは直、肉穂花序の先細りの強弱は極弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は黄、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は黄である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHCIQDAN」は、対照品種「アンセファQYR」と比較して、仏炎苞の表面の主な色が11D;146C(裂片)であること、仏炎苞の裏面の主な色が4D;146C(裂片)であること等で区別性が認められる。対照品種「ANTHQUODO」と比較して、仏炎苞の表面の主な色が11D;146C(裂片)であること、仏炎苞の裏面の主な色が4D;146C(裂片)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.
Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22146号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHCITWIQ

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さはかなり短、葉身の幅はやや狭、葉身の形は卵形、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは中、花茎の長さはやや短、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、仏炎苞の大きさはかなり小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は無、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色はN155D;144A(側部)、仏炎苞の凹凸の強弱は極弱、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さはかなり短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がり直、肉穂花序の先細りの強弱は中、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は橙、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は橙、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は黄である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHCITWIQ」は、対照品種「ANTHURWAP」と比較して、葉身の裂片の有無が無であること、仏炎苞の表面の主な色がN155D;144A(側部)であること等で区別性が認められる。対照品種「アンセファQYR」と比較して、葉身の裂片の有無が無であること、仏炎苞の表面の主な色がN155D;144A(側部)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B.V.
Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22147号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHCOBOM

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さはかなり短、葉身の幅はやや狭、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さはやや短、花茎の長さはやや短、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は中、仏炎苞の大きさはかなり小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は36D;144C(裂片下部)、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さは短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がり直、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は黄である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHCOBOM」は、対照品種「ANTHURWAP」と比較して、仏炎苞の形が卵形であること、仏炎苞の表面の主な色が36D;144C(裂片下部)であること等で区別性が認められる。対照品種「アンセファQYR」と比較して、花茎のアントシアニン着色の強弱が中であること、仏炎苞の表面の主な色が36D;144C(裂片下部)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B.V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22148号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHONWOR

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さはやや短、葉身の幅は中、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは内曲で非接触、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは中、花茎の長さは中、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は弱、仏炎苞の大きさはやや大、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は46B;144A(裂片下部)、仏炎苞の凹凸の強弱は強、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さはやや短、肉穂花序の太さはやや細、肉穂花序の曲がりは直、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は黄、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は黄である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHCONWOR」は、対照品種「アリゾナ」と比較して、仏炎苞の裂片の重なりが離れるであること、仏炎苞の表面の主な色が46B;144A(裂片下部)であること等で区別性が認められる。対照品種「ANTHCAMZIP」と比較して、葉身の裂片の重なりが内曲で非接触であること、仏炎苞の大きさがやや大であること等で区別性が認められる。対照品種「アンスBNZL」と比較して、葉身の裂片の重なりが内曲で非接触であること、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色が黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B.V.
Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22149号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHCOPA

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさはやや小、葉身の長さはかなり短、葉身の幅はかなり狭、葉身の形は狭卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は狭鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは短、花茎の長さは短、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、仏炎苞の大きさはかなり小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は無、仏炎苞の先端部の形は鋭形、仏炎苞の先端の形は鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は46B;137B(側部)、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さはかなり短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がり直、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は赤、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は赤、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は赤、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は赤である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHCOPA」は、対照品種「RIJN200420」と比較して、葉身の裂片の有無の有であること、仏炎苞の裏面の主な色が47B;146C(側部)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B.V.
Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22150号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHCOZAM

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさはやや小、葉身の長さはかなり短、葉身の幅はやや狭、葉身の形は狭卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は狭鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは短、花茎の長さはやや短、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は弱、仏炎苞の大きさは小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは内曲で非接触、仏炎苞の先端部の形は円形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は46A、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は鈍角、肉穂花序の長さは短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がりは弱く内曲、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は黄である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「ANTHCOZAM」は、対照品種「ファラン」と比較して、仏炎苞の形が卵形であること、仏炎苞の裏面の主な色が45Aであること等で区別性が認められる。対照品種「モバノ」と比較して、葉身の裂片の有無が有であること、仏炎苞の裂片の有無が有であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22151号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHCOZOP

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさはやや小、葉身の長さはかなり短、葉身の幅は狭、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さはやや短、花茎の長さはやや短、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、仏炎苞の大きさは小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は145B;157C(中央脈周辺)、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さは短、肉穂花序の太さはやや細、肉穂花序の曲がりは弱く内曲、肉穂花序の先細りの強弱は中、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は桃、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は緑、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は桃、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は緑である。

(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHCOZOP」は、対照品種「ANTHRAL」と比較して、仏炎苞の形が卵形であること、仏炎苞の表面の主な色が145B;157C(中央脈周辺)であること等で区別性が認められる。対照品種「ANTHQEOL」と比較して、仏炎苞の形が卵形であること、仏炎苞の表面の主な色が145B;157C(中央脈周辺)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22152号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHOMYM

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさはやや小、葉身の長さは短、葉身の幅はやや狭、葉身の形は狭卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は狭鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは中、花茎の長さは短、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は極強、仏炎苞の大きさはかなり小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鋭形、仏炎苞の先端の形は鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は51B、仏炎苞の凹凸の強弱は極弱、仏炎苞の花柄との角度は鈍角、肉穂花序の長さはかなり短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がり弱く内曲、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は赤紫、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は赤紫、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は赤紫、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は赤紫である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHOMYM」は、対照品種「RIJN200325」と比較して、仏炎苞の裂片の有無が有であること、仏炎苞の裏面の主な色が51Cであること等で区別性が認められる。対照品種「モバノ」と比較して、仏炎苞の裂片の有無が有であること、仏炎苞の表面の主な色が51Bであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22153号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHQEOL

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さは短、葉身の幅は中、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さはやや短、花茎の長さは中、花茎の緑色の濃淡はやや濃、花茎のアントシアニン着色の強弱は強、仏炎苞の大きさはやや小、仏炎苞の形は広卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は144A;150D(中央脈周辺);54C(中央脈上)、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さは短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がりは直、肉穂花序の先細りの強弱は中、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は赤紫、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は褐、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は赤紫、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は褐である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHQEOL」は、対照品種「ANTHESDU」と比較して、仏炎苞の形が広卵形であること、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色が褐であること等で区別性が認められる。対照品種「ANTHRAL」と比較して、仏炎苞の形が広卵形であること、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色が褐であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B.V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22154号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHQUODO

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さは短、葉身の幅はやや狭、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは接する、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さはやや短、花茎の長さはやや短、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、仏炎苞の大きさは小、仏炎苞の形は円形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは接する、仏炎苞の先端部の形は円形、仏炎苞の先端の形は広鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は157D;145A(裂片下部)、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は鋭角、肉穂花序の長さは短、肉穂花序の太さはやや細、肉穂花序の曲がりは弱く内曲、肉穂花序の先細りの強弱は中、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は黄である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHQUODO」は、対照品種「アンセファQYR」と比較して、仏炎苞の裂片の重なりが接するであること、仏炎苞の表面の主な色が157D;145A(裂片下部)であること等で区別性が認められる。対照品種「ANTHCIQDAN」と比較して、仏炎苞の葉に対する位置がやや上位であること、仏炎苞の裂片の重なりが接するであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22155号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHUCOEN

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さは短、葉身の幅は中、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは中、花茎の長さは中、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は弱、仏炎苞の大きさはやや小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は無、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は63B;144B(下部)、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さはやや短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がりは弱く内曲、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は赤紫、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は褐、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は赤紫、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は褐である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHUCOEN」は、対照品種「モバノ」と比較して、葉身の裂片の有無が有であること、仏炎苞の表面の主な色が63B;144B(下部)であること等で区別性が認められる。対照品種「ピンクチャンピオン」と比較して、仏炎苞の裂片の有無が無であること、仏炎苞の表面の主な色が63B;144B(下部)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.
Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22156号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHUCON

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さは短、葉身の幅はやや狭、葉身の形は卵形、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さはやや短、花茎の長さは中、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は弱、仏炎苞の大きさはかなり小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色はNN155B;144A(裂片下部)、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さはやや短、肉穂花序の太さは細、肉穂花序の曲がり直、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は緑、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は緑である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHUCON」は、対照品種「ANTHRAL」と比較して、葉身の裂片の有無が無であること、仏炎苞の葉に対する位置がやや上位であること等で区別性が認められる。対照品種「アンセファQYR」と比較して、葉身の裂片の有無が無であること、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色が緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22157号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHULYHA

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さは短、葉身の幅は中、葉身の形は卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡は中、葉柄の長さは中、花茎の長さは中、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は中、仏炎苞の大きさは小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は55C;145B(側部)、仏炎苞の凹凸の強弱は極弱、仏炎苞の花柄との角度は鈍角、肉穂花序の長さはやや短、肉穂花序の太さはやや細、肉穂花序の曲がり直は直、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は赤紫、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は赤紫、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は赤紫、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は赤紫である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHULYHA」は、対照品種「RIJN200219」と比較して、仏炎苞の形が卵形であること、仏炎苞の表面の主な色が55C;145B(側部)であること等で区別性が認められる。対照品種「パンドラ」と比較して、仏炎苞の形が卵形であること、仏炎苞の表面の主な色が55C;145B(側部)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B.V.

Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22158号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Anthurium Schott ANTHZUPAP

3 登録品種の特性の概要

植物体の大きさは中、葉身の長さは短、葉身の幅は中、葉身の形は狭卵形、葉身の裂片の重なりは離れる、葉身の先端の形は狭鋭尖形、葉身の表面の緑色の濃淡はやや濃、葉柄の長さは中、花茎の長さは中、花茎の緑色の濃淡は中、花茎のアントシアニン着色の強弱は弱、仏炎苞の大きさはやや小、仏炎苞の形は卵形、仏炎苞の裂片の有無は有、仏炎苞の裂片の重なりは離れる、仏炎苞の先端部の形は鈍形、仏炎苞の先端の形は鋭尖形、仏炎苞の表面の主な色は44B、仏炎苞の凹凸の強弱は弱、仏炎苞の花柄との角度は直角、肉穂花序の長さは短、肉穂花序の太さはやや細、肉穂花序の曲がりには直、肉穂花序の先細りの強弱は弱、開やく直前の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直前の肉穂花序の先端部の主な色は黄、開やく直後の肉穂花序の基部の主な色は白～淡黄、開やく直後の肉穂花序の先端部の主な色は黄である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「ANTHZUPAP」は、対照品種「ファラン」と比較して、仏炎苞の形が卵形であること、仏炎苞の表面の主な色が44Bであること、仏炎苞の裏面の主な色が43C;146C(裂片下部)であること等で区別性が認められる。対照品種「アンスBNZL」と比較して、仏炎苞の表面の主な色が44Bであること、仏炎苞の裏面の主な色が43C;146C(裂片下部)であること等で区別性が認められる。対照品種「ANTHCANDOL」と比較して、葉身の裂片の重なりが離れるであること、仏炎苞の裏面の主な色が43C;146C(裂片下部)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Anthura B. V.
Anthuriumweg 14, 2665KV Bleiswijk, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Jan van Dijk

7 出願公表の年月日 平成22年11月24日

1 品種登録の番号及び年月日 第22159号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Brassica oleracea L. convar. capitata (L.) Alef. KN-0553

3 登録品種の特性の概要

茎の長さは中、外葉の大きさ（ホワイトキャベツ品種に限る。）は小、外葉の形は円形、外葉の凸凹の強弱（ホワイトキャベツ及びレッドキャベツ品種に限る。）は中、外葉の色は緑、外葉の色の濃淡は中、外葉のろう質の多少は多、外葉の周縁の波打ちの強弱はやや強、球の形は横楕円形、球の基部の形は丸形、球の高さは中、球の直径は中、球の最大幅の位置は中央部、球のかぶりは完全、被覆葉の色は緑、球の内部の色は帯黄、球のしまりはしまる、球内の芯の長さは長、収穫期（ホワイトキャベツ品種に限る。）は早、裂球の早晩は早である。

出願品種「KN-0553」は、対照品種「YR藍寿」と比較して、外葉の大きさ（ホワイトキャベツ品種に限る。）が小であること等で区別性が認められる。対照品種「秋蒔中早生二号」と比較して、外葉の向きが水平であること、外葉の大きさ（ホワイトキャベツ品種に限る。）が小であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

カネコ種苗株式会社
群馬県前橋市古市町一丁目50番12号

6 登録品種の育成をした者の氏名

榛澤英明 品田智隆 玉井隆行 舘石充 市川直史 堀泰子

7 出願公表の年月日 平成23年8月19日

1 品種登録の番号及び年月日 第22160号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Fragaria L. パルフェ (パ^ルフェ)

3 登録品種の特性の概要

草姿は立性、草勢はかなり強、葉の表面の色は濃緑、頂小葉の縦横比は同等、頂小葉の鋸歯の形は中間、頂小葉の横断面の形は上に湾曲、葉柄の長さはかなり長、花の直径はやや大、花弁の表面の色は緑白、果実の大きさは中、果実の縦横比は縦長、果実の形は円錐形、果皮の色は濃赤、果実の光沢の強弱は中、そう果の落ち込みは落ち込み小、果実のがく片の付き方は水平、果径に対するがく片の大きさは同等、果実の硬さは軟、果肉の色は橙赤、果心の色は赤、果実の空洞は大、季性は四季成りである。

出願品種「パルフェ」は、対照品種「サマールビー」と比較して、頂小葉の大きさがかなり大であること、果実の形が円錐形であること、果実の空洞が大であること等で区別性が認められる。対照品種「サマーフェアリー」と比較して、頂小葉の大きさがかなり大であること、果実の硬さが軟であること、果実の空洞が大であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ミカモフレテック
徳島県三好郡東みよし町毛田185-1

6 登録品種の育成をした者の氏名

田村純二

7 出願公表の年月日 平成23年11月9日

1 品種登録の番号及び年月日 第22161号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Hordeum L. 白妙二条 (シラタエシヨウ)

3 登録品種の特性の概要

草姿は中、稈の長さはやや短、出穂期はやや早、穂のろう質の多少は中、草丈はやや短、穂の条数は2、穂の形は先細、穂の長さはやや長、芒の長さは長、うるち・もちの別はうるち、穂発芽性は易、千粒重(原麦粒)は大、まき性は春まき性である。

出願品種「白妙二条」は、対照品種「ニシノホシ」と比較して、穀粒のプロアントシアニジンの有無が無であること等で区別性が認められる。対照品種「ニシノチカラ」と比較して、穀粒のプロアントシアニジンの有無が無であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

河田尚之 小田俊介 八田浩一 藤田雅也 久保堅司 塔野岡卓司 吉田めぐみ
吉岡藤治 波多野哲也

7 出願公表の年月日 平成21年4月22日

- 1 品種登録の番号及び年月日 第22162号 平成24年12月28日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
Hordeum L. はるな二条HKI (ハルナジヨウHKI)
- 3 登録品種の特性の概要
草姿は立、稈の長さは中、出穂期は早、穂のろう質の多少は中、草丈は中、穂の条数は2、穂の形は平行、穂の長さは短、芒の長さは長、うるち・もちの別はうるち、穂発芽性は中、千粒重(原麦粒)はやや小、まき性は春まき性である。
出願品種「はるな二条HKI」は、対照品種「はるな二条」と比較して、コールバツハ数(ビール用品種に限る。)が極大であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
国立大学法人岡山大学
岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号
サッポロビール株式会社
東京都渋谷区恵比寿四丁目20番1号
- 6 登録品種の育成をした者の氏名
佐藤和広 木原誠 廣田直彦 周天甦 保木健宏 飯牟礼隆
- 7 出願公表の年月日 平成23年4月5日

1 品種登録の番号及び年月日 第22163号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Impatiens New Guinea Group SAKIMP021

3 登録品種の特性の概要

葉部の高さはかなり高、株の幅は極広、茎のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、葉柄の長さはかなり短、葉身の長さはやや長、葉身の幅は中、葉身の表面の斑の有無は無、葉身の表面のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、葉身の裏面の葉脈間の色は緑、葉身の裏面の葉脈の色は緑、花型は一重、花の幅は狭、花の色数は1、花の表面の主な色はN57C、花の目の有無は無である。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「SAKIMP021」は、対照品種「ダンハー267」と比較して、花の表面の主な色がN57Cであること、花の目の有無が無であること等で区別性が認められる。対照品種「セレブレッテアップルブロッサム」と比較して、花の表面の主な色がN57Cであること、花の目の有無が無であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社サカタのタネ
神奈川県横浜市都筑区仲町台二丁目7番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

川嶋盛哉 布山路芳

7 出願公表の年月日 平成23年1月5日

1 品種登録の番号及び年月日 第22164号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Impatiens walleriana Hook. f. *Imtracorbu*

3 登録品種の特性の概要

葉部の高さはやや高、株の幅はかなり広、茎のアントシアニン着色の強弱は中、葉の長さはやや長、葉の幅はやや広、葉の斑の有無は無、葉の表面の色（斑のない品種に限る。）は緑、葉の裏面の葉脈間の色（斑のない品種に限る。）は緑、葉の裏面の葉脈の色（斑のない品種に限る。）は緑、葉柄の上面のアントシアニン着色の強弱は弱、花柄の上面のアントシアニン着色の強弱はやや弱、花型は一重、花の幅は広、花の色数は2、花の主な色は62B、花の二次色（複色の品種に限る。）は43B、花の二次色の分布（複色の品種に限る。）は下弁の基部（側弁の基部にも分布）、花の目の有無（一重品種に限る。）は有、花の目の大きさ（一重品種に限る。）は中、花の目の色（一重品種に限る。）は赤紫である。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「*Imtracorbu*」は、対照品種「インプレザ ピンクスプラッシュ」と比較して、葉部の高さがやや高であること、葉の長さがやや長であること等で区別性が認められる。対照品種「テンポ ピンク」と比較して、花の主な色が62Bであること、花の二次色（複色の品種に限る。）が43Bであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

サントリーフラワーズ株式会社
東京都港区芝四丁目17番5号

6 登録品種の育成をした者の氏名

Monica Maria Adelheid Sanders

7 出願公表の年月日 平成23年6月28日

1 品種登録の番号及び年月日 第22165号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Impatiens walleriana Hook. f. DANMU77

3 登録品種の特性の概要

葉部の高さはやや高、株の幅は広、茎のアントシアニン着色の強弱は弱、葉の長さはやや短、葉の幅は中、葉の斑の有無は無、葉の表面の色（斑のない品種に限る。）は緑、葉の裏面の葉脈間の色（斑のない品種に限る。）は緑、葉の裏面の葉脈の色（斑のない品種に限る。）は緑、葉柄の上面のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、花柄の上面のアントシアニン着色の強弱はかなり弱、花型は八重、花の幅は中、花の色数は1、花の主な色は69Cである。（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「DANMU77」は、対照品種「BALFIEPLOS」と比較して、茎のアントシアニン着色の強弱が弱であること、花の幅が中であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Danziger Dan Flower Farm
Moshav Mishmar Hashiva, 50297 Israel

6 登録品種の育成をした者の氏名

Gavriel Danziger

7 出願公表の年月日 平成23年8月19日

1 品種登録の番号及び年月日 第22166号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Rhododendron L. SFR0901

3 登録品種の特性の概要

葉の持続性は半常緑（半落葉）、樹姿は叢生、つぼみの形は楕円形、新葉の色は緑、新葉のアントシアニン着色の強弱は無又は極弱、成葉の表面の色は緑、成葉の長さは短、成葉の幅はやや狭、成葉の形は楕円形、成葉の横断面の形は平、成葉の表面の光沢の強弱は無又は極弱、一花序当たりの着花数は少、小花柄の長さはやや短、小花柄の色は淡緑、赤、がくの有無は有、がく片の長さはやや短、花の形は開いた漏斗形、花の直径は中、花の香りの強弱は無又は極弱、花型は一重、花冠裂片の周縁部の波打ちの強弱は弱、花冠裂片の表面の色数は2、花冠裂片の表面の主な色は84C、花冠裂片の表面の二次色はNN155C、花冠裂片の裏面の主な色は84C（NN155C（縁部））、花冠裂片の表面の二次色の分布は縁部、花冠裂片の花喉部の斑点の明瞭度は弱、花冠裂片の花喉部の斑点の型は独立したスポット、花冠裂片の花喉部の斑点の色は152C、花冠裂片の花喉部の色の濃淡は同色、やくの色は白、雌ずいの長さは長、柱頭の色は黄、開花始期は中、成葉（秋葉）の表面の色（常緑品種に限る。）は緑、成葉（秋葉）の長さ（常緑品種に限る。）は短、成葉（秋葉）の幅（常緑品種に限る。）は狭、成葉（秋葉）の形（常緑品種に限る。）は楕円形、成葉（秋葉）の横断面の形（常緑品種に限る。）は平である。

（カラーチャートはRHSを使用）

出願品種「SFR0901」は、対照品種「ノーザンラブ」と比較して、花冠裂片の表面の色数が2であること、花冠裂片の表面の主な色が84Cであること等で区別性が認められる。対照品種「曙」と比較して、葉の持続性が半常緑（半落葉）であること、花冠裂片の花喉部の斑点の明瞭度が弱であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

住友林業株式会社
東京都千代田区大手町1丁目3番2号
浅子光雄
埼玉県さいたま市緑区大崎2395番地1
住友林業緑化株式会社
東京都中野区本町1丁目32番2号

6 登録品種の育成をした者の氏名

中村健太郎 浅子光雄 中川麗美

7 出願公表の年月日 平成22年10月28日

1 品種登録の番号及び年月日 第22167号 平成24年12月28日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Tillandsia L. Mora

3 登録品種の特性の概要

草型は中間型、草丈はやや高、株幅は中、葉形は狭三角形、葉の先端部の形は鋭尖形、葉の反りは外曲、葉の長さは中、葉の幅は中、葉の表面の色は緑、葉の斑の有無は無、葉数はやや少、花序の形は複穂状、小花の配列は2列性、花序の長さは長、花序の幅は中、小花序の長さは短、小花序の幅はかなり狭、花形はⅡ型、小花の長さは中、小花の径はかなり狭、花卉の色は93B、苞の色はN74Aである。(カラーチャートはRHSを使用)

出願品種「Mora」は、対照品種「Tillandsia leiboldiana」と比較して、葉の裏面の色が緑紫であること、苞の色がN74Aであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

Corn. Bak B. V.

Dorpsstraat 11B, 1566AA Assendelft, The Netherlands

6 登録品種の育成をした者の氏名

Elly Bak N. D. M. Steur

7 出願公表の年月日 平成22年6月14日